



# G I G Aスクール構想

POINT

令和2年度、国の「G I G Aスクール構想」に基づき、町内の小中学校で校内ネットワークとタブレット型端末（i P a d）が整備され、今年度から本格的に活用されています。

## G I G Aスクール構想とは…

文部科学省が掲げる構想で、学校内の「高速大容量通信ネットワーク」と児童・生徒「1人1台の端末整備」を一体的に行い、今までの教育と組み合わせることで、質の高い学びを実現させることを目的としています。

小学校

図形の学習

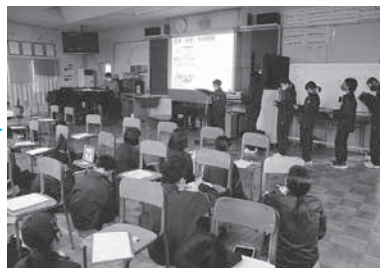


グループ単位での学習



中学校

総合学習での発表



発表内容についてグループで検討



## ～G I G Aスクール構想はここに力を入れています！～

Check!

### 01 情報を活用する力を身に付けよう！

「インターネット上の情報を収集し、正しい情報を上手に活用する能力」は、「パソコンなどのデジタル機器を上手に使いこなす能力」よりも重要な能力とされています。児童・生徒がタブレットなどによりインターネットを使う中で、情報を活用する力を身に付けます。

Check!

### 02 情報モラル（倫理）を身に付けよう！

「インターネットの活用は大きなメリットがある反面、誤用は大きな問題に発展する危険性があることから、学校や家庭のデジタル機器を使用する中で、情報モラル（倫理）を学び、身に付けます。

## ～これからのG I G Aスクール構想～

上記01と02の2点は、現代の情報社会を生き抜くために、必要とされる能力や考え方であることから、義務教育を受ける年齢からの教育が大切です。単にデジタル機器を上手に使いこなすことよりも、児童生徒だけではなく住民生活の日常にデジタル機器が溶け込み、デジタル機器を使うことが誰にとっても「特別なこと」ではなくなるのがG I G Aスクール構想のゴールといえるのかもしれません。

今後は、児童・生徒が家庭にあるデジタル機器を使用することや、学校のタブレットを家庭に持ち帰って学習することがありますので、各家庭でもインターネット通信環境整備にご協力をお願いします。

## 健全育成への思い

青少年健全育成町民会議

事務局長 佐藤 善彰

本町の青少年健全育成に関して、ご理解ご協力をいただいておりますことに町民の皆さんに心より感謝申し上げます。

今年度も新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、各行事が中止となっている状況です。健全育成活動の一環である青少年健全育成のつどいが中止となり、ビールパーティーでの巡視パトロールも中止となりました。しかし、つどいで発表予定だった少年の主張作文の募集や安全指導立哨などは実施することができました。

少年の主張作文では、本町から空知大会に推薦した清水花菜さんの作文が優秀賞に輝いたことは何度も報じられているので、すでにご存じの方も多々と思います。この2年間、つどいが中止となっていることから町民の皆さんが直接、小中学生の作文発表を聞く機会が失われている訳ですが、作文審査に当たった先生方からは、



「よく現実を見つめ、自分の課題や将来の夢をつづっている」「物事を自分

のことに捉え、よく考えている」などお褒めの言葉をいただいているところ。これは学校の先生方のご指導もさることながら、地域全体で子どもを育む風土や伝統が本町に根づいていることも一因だと考えています。

また、町民会議では空知管内における不審者情報の提供も行っています。今年度はこれまでに15件と例年に比べ少ない状況です。さらに本町での発生は、この数年間は0件であり、防犯の面で地域の安全安心が保たれているといえるのかもしれない。

今後とも町民会議として、良き伝統を守りつつ、今日的課題についても取り組んでいきたいと思えます。

例えば、青少年を取り巻く環境は、私たちが育ってきた頃の社会状況とは大きく異なります。インターネットにつながっているスマートフォンは、私たちの生活に無くてはならないものになりつつありますが、使い方や心掛け一つで有用なものにもなり、ちょっとした油断や無知で危険・有害なものにもなりかねません。私たち大人がそれらにどのように向き合っていけば良いかを考えることが大切です。

本会議は子どもたちが心身共に健康に育ち、正しい道を選びながら、真つすぐ成長することを願っています。

皆さんの一層のご理解ご協力をお願いします。



## 下校時安全指導 立哨を実施

休み明け  
秋の交通安全週間  
8月18日(水)・19日(木)  
9月21日(火)・22日(水)

新小児童の下校時における見守り指導を、町内8カ所の通学路交差点で実施しました。今年度は小学校の要望を受け、夏休み明け2日間の立哨活動も行い、秋の交通安全週間と合わせて4日間の活動となりました。立哨者は町民会議理事のほか、安全・安心推進協会、女性団体連絡協議会、老人クラブ

連合会、民生委員児童委員協議会、そして区町内会の皆さんにもご協力をいただきました。活動人数は延べ110名になりました。ご協力に心から感謝申し上げます。

### 成果と課題

○町全体で「子どもたちを守り育てよう」という実践目標に照らし、多くの方のご理解とご協力をいただき、実施することができました。

また、町内外へ向けて、十分防犯をアピールすることができたものと考えます。

○事前に、各地点での目安の通過予想時間帯を案内しましたが、若干予想より早めに児童が通過した地点があったようでした。

○8月18日は中学校の一斉下校の日も重なり、徒歩で下校する児童生徒が

多く、やりがいがありました。

○二つ目の実践目標「心のかようあいさつをしよう」は、こちらからあいさつすると気持ち良いあいさつが返ってきました。自ら進んであいさつしてくれる児童生徒が多かったように思います。

○お互いマスクをしていて表情が分かりにくかったですが、目を見てあいさつしてくれました。児童生徒と心が触れ合うひとときでした。

安全指導立哨活動に参加していただいた皆さんに、重ねて感謝申し上げます。

